

# 群馬県医師会 梅毒診療講演会

《日本医師会生涯教育講座 1.5単位》

近年、性感染症である梅毒の報告者数が急増しており、それに伴い妊娠期梅毒や先天性梅毒も少なからず報告されています。梅毒については、皮膚科、産婦人科、泌尿器科だけでなく、各診療科が念頭におくべき疾患であると考えられます。そこで、本会では日本性感染症学会との共催により下記のとおり講演会を開催することといたしました。

今回の講演会は会場参加を基本といたしますが、会場での参加が難しい場合につきましては、WEB参加も可能とするハイブリッド開催とさせていただきます。ご多忙中とは存じますが、梅毒の診断と治療について学べる貴重な機会ですので是非とも多数ご参加いただきたくご案内申し上げます。

**日 時**：令和5年10月12日（木）午後7時～午後8時30分

**会 場**：群馬メディカルセンター 2階 大ホール（ハイブリッド開催）

〔会場参加を基本といたしますが、会場での参加が難しい場合はWEB参加も可能です。〕

**対 象**：医師（群馬県医師会会員）・医療従事者等

**共 催**：日本性感染症学会・群馬県医師会

**申込方法**：別紙によりFAXまたはメールにて、10月10日（火）までに  
群馬県医師会業務1課宛にお申し込みください。

## 講 演

**演 題**：「梅毒の診断と治療」〔カリキュラムコード：8.感染対策（1.5単位）〕

**講 師**：一般社団法人 日本性感染症学会理事長

札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座教授

一般社団法人 北海道医師会常任理事

高 橋 聡 先生

